

# 足元からつくる平和 -地域開発と環境からのアプローチ

国際化が進む社会において、持続的なエネルギーの確保は国の安全保障にも関わる重要な問題です。そこで、小水力発電日本とインドネシアで地域の自然エネルギー計画の策定や現場への導入に具体的に携わりつつ、地域コミュニティの自治や持続性についての研究を行っている静岡大学の藤本穰彦先生にお越し頂き、地域開発と環境から考える平和についてお話し頂きます。



静岡大学グローバル改革推進機構/  
農学部 特任准教授  
ふじもと ときひこ  
藤本 穰彦氏

司会:小倉亜紗美 (平和科学センター 助教)

日時:2015年1月23日(金)15:00-17:00

場所:広島大学東千田キャンパス  
総合校舎A棟 302号室  
(広島市中区東千田町1-1-89)

参加費:無料

\*どなたでもご参加いただけます。



## 藤本 穰彦氏プロフィール

熊本市生まれ。2009年に同志社大学大学院社会学研究科博士課程前期(社会学修士)修了後、島根県中山間地域研究センター、(独)科学技術振興機構社会技術研究開発センターを経て、2011年より九州大学工学研究院環境社会部門・学術研究員、2013年より九州大学工学研究院環境社会部門・特任助教を経て、2014年12月より現職。2013年7月に九州大学にて博士号(工学)取得。専門は、地域社会学、コミュニティ政策、小水力発電日本とインドネシアで、地域の自然エネルギー計画の策定や現場への導入に具体的に携わりつつ、地域コミュニティの自治や持続性についての研究を行っている。

静岡大学では、農学部のフィールド演習科目「農業環境演習」に参加し、静岡市梅ヶ島地区及び富士宮市芝川地区における地域の問題解決実践を、学生とともに行う。また、「アジアブリッジプログラム」にて学内のグローバル教育及びアジア諸国の大学間連携(とりわけ、インドネシア、インド、タイ、ベトナムを重点対象国として)を担当する。

<問合せ先>

広島大学平和科学センター

TEL 082-542-6975 FAX 082-245-0585

E-mail: heiwa@hiroshima-u.ac.jp